

イチオシ!

M OVIE

『ノー・エスケープ 自由への国境』

家族に会うために、メキシコからアメリカへの不法入国を試みるモイセス。乗っていたトラックにエンジントラブルが発生し、共にアメリカを目指すアデラたちと砂漠地帯を歩いて国境を越えることになった。国境を示す有刺鉄線を潜り抜け、都市部を目指す一行に、突如として襲い掛かる銃弾。自分を待つ家族の元にたどり着きたいモイセスと、安全なアメリカに逃げると両親に送り出されたアデラは、自由を目指して武器も水もない砂漠をひたすら逃走する。ドナルド・トランプ米大統領の公約で注目を浴びたメキシコからの不法移民問題を下敷きに描かれる、緊迫のサバイバル・エンターテインメント。



© 2016 STX Financing, LLC. All Rights Reserved.

2015年／メキシコ＝フランス／88分
監督：ホナス・キュアロン
脚本：ホナス・キュアロン、マテオ・ガルシア
出演：ガエル・ガルシア・ベルナル、ジェフリー・ディーン・モーガン
公開：5月5日(金)よりTOHOシネマズ シャンテ(東京都千代田区)他全国ロードショー
URL：desierto.asmik-ace.co.jp/
配給：アスミック・エース

E VENT

『ラオスフェスティバル2017』

高校生たちがラオスに学校を建てる取り組みがきっかけとなり、多くの人にラオスの魅力を感じてもらうために2007年から開催されているラオスフェスティバル。ラオスの文化や特産品などを紹介だけでなく、ラオスの現状と、現地で活動するNGOの紹介などの場にもなっている。世界ビールコンクールで金賞を受賞したピアラオやラオス料理を味わえる他、ラオス語やラオスの民族舞踊のレクチャーなども開かれる。さらにはステージショーや大抽選会など、盛りだくさんのイベントだ。

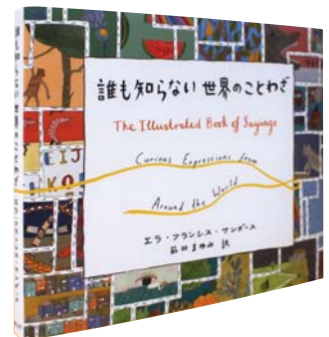


日時：2017年5月27日(土)・28日(日)、10:00～19:00(雨天決行)
場所：代々木公園 イベント広場(東京都渋谷区)
主催：ラオス人民民主共和国大使館、さくら国際高等学校東京校
後援：外務省、渋谷区、国際機関日本アセアンセンター、JICA、JETRO、川崎商工会議所、ラオス情報文化観光省
URL：http://www.laos-festival.info/
Facebook：https://ja-jp.facebook.com/laofes

B OOK

『誰も知らない世界のことわざ』

「あいつ、猫を被ってるよ」という表現、あなたも聞いたり使ったりしたことはないだろうか。しかし、日本語に詳しくない人から見れば、「猫を被る」という表現は謎に満ちている。そんな、世界中の言葉や文化に特有の表現を一冊に集めたのが本書だ。かわいらしいイラストを添えて、ユニークでウィットの効いた表現を一つ一つ解説。ジャングルで踊る孔雀、背泳ぎするワニなど、それぞれの国ならではの表現に、思わずくすりとせずにはいられない。



エラ・フランシス・サンダース 著
前田まゆみ 訳
1,728円(税込)

この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

B OOK

『ヴィジュアル版ルールズ 新版 地図で見る国際関係 現代の地政学』

地政学とは、地形や地理と政治・外交政策のつながりを考える学問だ。日本が島国であること、地中海を巡るさまざまな対立と交流、唯一の超大国となったアメリカの抱える課題など、世界各地の地政学的課題に焦点を当てた本書。先進国はもちろん、新興国や紛争地帯まで、各国の歴史を振り返りながら今後の見通しを語る本文と、興味深い話題に触れるコラム、そして分かりやすい図解を通して、近現代の国際社会とこれからの世界の姿を見渡すことができる。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

イヴ・ラコスト 著
猪口孝 日本語版監修
大塚宏子 訳
原書房
6,264円(税込)